

日々の生活の中で感じる「はて？」をヒントに ジェンダーギャップについて考えよう！！

市民交流ひろばで講演会を開催

主催	加古川市男女共同参画センター
日時	令和7年2月16日（日）午後2時～午後3時30分
場所	加古川市民交流ひろば 会議室2（カピル21ビル5階）
内容	【タイトル】 暮らしにあふれる「はて？」から社会を見る ～なっちゃんと考えるジェンダーギャップ～ 【講師】 独立行政法人国立女性教育会館 理事長 萩原 なつ子（はぎわら なつこ）さん  世界はジェンダー平等をめざしていますが、私たちの暮らしの中には、「はて？これって平等なの？」と感ずることが多くありませんか？ 「はて？」をヒントに日々感じる違和感やモヤモヤを解決する方法について一緒に考えてみませんか。 （ <u>初めて</u> ・ 恒例 ・ 2回目 ）
対象（参加者）	どなたでも
定員	50名（要申込・先着順） ※一時保育あり（無料・要申込・定員あり）
参加費	無料
申込先・方法	① 電話で男女共同参画センター（079-424-7172）へ 【受付時間】月～金曜日（祝日、年末年始、施設保守点検日を除く） 午前9時～午後5時30分 ② かがわオンライン申請システムより申込み （キーワード「ジェンダーギャップ」で検索）
目的・背景 その他	広く市民を対象に、女性が施策の決定の場に参画していくことの 意味や必要性を考える機会を提供し、特に政治分野への女性の参 画を進めることを目的として講演会を開催します。
市ホームページ	掲載済み ・ <u>掲載予定（1月24日）</u> ・ 掲載しない
広報かがわ	●月号に掲載 ・ <u>2月号に掲載予定</u> ・ 掲載しない

問合せ先

加古川市 市民活動推進課（加古川市男女共同参画センター）

☎079-424-7172

（担当：馬田）

暮らしにあふれる 「はて？」から社会を見る

～なっちゃんと考えるジェンダーギャップ～

世界はジェンダー平等をめざしていますが
日々の生活の中で「はて？」と感ずることはありませんか。
私たちが日々感じているモヤモヤが、実は社会の問題と大きくつながっています。
「はて？」をヒントにジェンダーギャップについて一緒に考えてみませんか。

令和7年2月16日(日)
14:00～15:30
(受付開始13:30～)

会場 加古川市民交流ひろば 会議室2

対象 テーマに関心のある方

定員 50名(要申込・先着順)

一時保育 無料・要申込・定員あり

申込方法

- ①電話(079-424-7172)
- ②かがわオンライン申請システム

キーワード「ジェンダーギャップ」で検索



講師 萩原 なつ子 さん

独立行政法人国立女性教育会館理事長

お茶の水女子大学大学院修士課程修了。博士(学術)。
(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラムオフィサー、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教授、立教大学教授等を経て2022年4月より現職。また、立教大学名誉教授、NPO法人日本NPOセンター理事、中央教育審議会委員等を務める他、兵庫県豊岡市地域啓発アドバイザー、山梨県男女共同参画統括アドバイザー等、地域の男女共同参画推進にも尽力している。

問合せ先

加古川市男女共同参画センター

加古川市 市民協働部 市民活動推進課
〒675-0065 加古川市加古川町篠原町21-8
カピル21ビル5階

【受付時間】月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分
(祝日・年末年始・施設保守点検日を除く)

- 指定駐車場①～⑤をご利用の方は、2時間無料券をお渡ししますので、駐車券をご持参ください。①加古川駅前立体駐車場 ②オーエムパーキング ③平成パーキング ④OKパーキング ⑤大村第一駐車場
- 自転車・原付(50cc)でお越しになられる方は★加古川駅南自転車駐車場をご利用ください。
(2時間以内は無料※)※原付(50cc)の場合は利用券をご持参ください。



主催:加古川市 市民協働部市民活動推進課(男女共同参画センター)